

令和4年度 学校評価総括表

テーマ	学校の教育活動に関する目標 (A)	計画期間における具体的目標 (B)	令和4年度末の目標値等 (C)
1. こころと身体を子どもの成長に合わせてはぐくむ	体力の向上	スポーツテストの結果 (Tスコア) 2.0ポイント以上向上	スポーツテストの結果を全種目において全国平均値を上回り、2、3年生は前年度のTスコアを1.0以上アップさせる。
	望ましい健康管理意識の確立	学校で実施する全ての健診において、再検査・精密検査の受診率70%以上	学校で実施する全ての健診において、再検査・精密検査の受診率60%以上
	望ましい食習慣の確立	バランスの良い食事を心がけ、朝食を摂取している生徒の割合が96%以上	バランスの良い食事を心がけ、朝食を摂取している生徒の割合が92%以上
2. 学ぶ力、考える力、探求する力をはぐくむ	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	授業アンケートにおいて、「授業に満足している」生徒が90%以上	授業アンケートにおいて、「授業に満足している」生徒が80%以上
	学習意欲の向上	生徒の授業外での平均学習時間が2時間以上	生徒の授業外での平均学習時間が1時間30分以上
	ICTを活用した授業の推進	ICTを使用することで「学習内容理解が深まった」生徒が90%以上	ICTを使用することで理解が深まった生徒が70%以上
3. 働く意欲と働く力をはぐくむ	インターンシップの充実	医療・看護系のインターンシップに加え大学等でのアカデミック・インターンシップへの生徒の参加率30%以上	医療・看護系のインターンシップに加え大学等でのアカデミック・インターンシップへの生徒の参加率10%以上
	キャリア教育の推進	将来の職業選択につながる大学での体験活動等を3回以上企画	将来の職業選択につながる大学での体験活動等を1回以上企画
	産業界との連携の推進	キャリア講演会、卒業生による講演会を計3回以上実施	キャリア講演会、卒業生による講演会を2回以上実施
4. 地域と協働して活躍する人を育てる	コミュニティスクールの運営	学校運営協議会を4回以上開催し、その提言を学校運営に反映させる。	学校運営協議会を年間2回以上開催する。
	郷土の伝統、文化、自然等に関する学習の推進	「奈良TIME」の学習により、「奈良に対する理解が深まった」と感じる生徒の割合が90%以上	「奈良TIME」の学習成果を記録し、「奈良に対する理解が深まった」と感じる生徒の割合が80%以上
	グローバルマインドの育成	国際的に活躍できる、または、国際理解につながる学部・学科へ進学を希望する生徒40名以上	国際的に活躍できる、または、国際理解につながる学部・学科へ進学を希望する生徒20名以上
5. 地域で個性が輝く環境と仕組みをつくる	望ましい生活習慣の確立	時間の有効活用や、計画的行動などを意識し、実行することを心がけている生徒が90%以上	時間の有効活用や、計画的行動などを意識し、実行することを心がけている生徒が80%以上
	多様な生徒への支援	教育相談の取り組みと有効性に対し、肯定的評価をする生徒が90%以上	教育相談の取り組みと有効性に対し、肯定的評価をする生徒が80%以上
	「多様性」を尊重し、共に生きていくための意思と実践力の育成	「いじめ」や「差別」に気づいたとき、指摘したり、問題意識を持てる生徒が95%以上	「いじめ」や「差別」に気づいたとき、指摘したり、問題意識を持てる生徒が85%以上